

# 第6次山形県教育振興計画（現行）の概要と後期計画策定に向け想定される論点

資料 1

基本目標	目指す人間像	基本方針	主要施策	主な取組み
「いのち」をつなぐ人	「いのち」をつなぐ人	I 「いのち」を大切にし、生命をつなぐ教育を推進する	1 「いのちの教育」の推進	学校、家庭、地域における「いのちの教育」の実践
			2 思いやりの心と規範意識の育成	道徳教育・人権教育の充実、いじめ防止に向けた取組み推進 生徒指導・教育相談体制の充実
			3 生命の継承の大切さに関する教育の推進	次世代に生命をつなぐことの大切さを考えさせる教育、性といのちの教育 次代の親としての意識の醸成、地域全体での子育て支援
		II 豊かな心と健やかな体を育成する	4 教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進	社会全体で家庭教育に取り組む気運の醸成、幼児共育の推進 親の学習機会充実、アウトリーチ支援、幼保小の連携
			5 豊かな心の育成	読書活動・文化芸術活動の推進、体験活動・奉仕活動の充実
			6 健やかな体の育成	健康教育の充実（肥満、アレルギー疾患、生活習慣病、受動喫煙防止） 食育の推進、体力・運動能力の向上（学校体育等の充実）
学び続ける人	学び続ける人	III 社会を生きぬく基盤となる確かな学力を育成する	7 個々の能力を最大限に伸ばすための環境整備と確かな学力の育成	教育山形「さんさん」プラン、教職員配置の充実 コミュニケーション能力の育成 確かな学力の育成（探究型学習の推進と評価・検証） 小中学校・高校での確かな学力育成に向けた取組み、理数教育の推進
		IV 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する	8 変化に対応する実践的な力の育成	グローバル化に対応した英語教育、ICT教育・環境教育の推進 高等教育機関や地域産業との連携強化、高等教育の充実 教育費の負担軽減、学習や社会生活に困難を有する者への支援
			9 社会的自立に向けた勤労観・職業観の育成 ～体系的なキャリア教育の推進と若者の県内定着・県内回帰の促進～	学校段階に応じたキャリア教育の実践、実践プログラムの作成・実践 県内定着向上に向けた就職指導の充実 県外進学者のUターンを促す取組み
		V 特別なニーズに対応した教育を推進する	10 特別支援教育の充実	医療・保健・福祉等と連携した就学前からの支援、各学校段階における特別支援教育の充実、社会参加に向けた支援、教員の専門性向上
		VI 魅力にあふれ、安心・元気な学校づくりを推進する	11 信頼される学校づくりの推進	子どもとじっくり向き合う学校、適性のある優れた教員の確保 信頼・尊敬される教員の育成、体罰根絶の徹底、教職員の健康管理 安全安心な学校施設の整備、安全教育・防災教育の推進 学校における安全管理の充実と組織活動の体制整備
			12 時代の進展に対応した学校づくりの推進	県立高校の再編整備、特色ある学校づくり、市町村による活力ある学校 づくりに向けた取組みへの支援、柔軟な教育システムへの対応
			13 私立学校の振興	私立学校の振興・発展に向けた私学助成、保護者の負担軽減 私立学校の耐震化の促進
		VII 郷土に誇りを持ち、地域とつながる心を育成する	14 郷土愛を育む教育の推進	地域資源を活用した体験活動、「郷土・山形」を学ぶ教材の作成活用 高校教育計画への位置付け、地域を知る生涯学習の振興、県民の歌の普及
			15 山形の宝の保存活用・継承	伝統文化の保存伝承、「未来に伝える山形の宝」登録制度の推進 指定文化財の拡大と保存活用、埋蔵文化財の保護
		VIII 学校と家庭・地域が協働し支え合う仕組みを構築する	16 学校と家庭・地域との連携・協働の推進	16 学校と家庭・地域との連携・協働の推進
IX 活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める	17 青少年の地域力発揮			ジュニア・リーダー活動の活性化、青少年ボランティア活動の活性化 青年の地域活動の活性化とリーダー育成
	18 地域の教育力を高める生涯学習環境の充実	生涯学習推進体制の整備、公民館等を拠点とした学びと実践の循環 社会教育職員の育成、社会教育施設（自然の家、図書館等）の機能強化		
X 県民に元気と活力を与えるスポーツを推進する	19 生涯スポーツの推進	19 生涯スポーツの推進	ライフステージに応じたスポーツ活動、子どものスポーツ機会の充実 地域のスポーツ環境の整備、県スポーツ界の好循環創出	
		20 競技スポーツの推進	競技力向上に向けたジュニア期からの戦略的支援の充実、スポーツ医 科学支援、全国規模の大会の開催推進、スポーツを通じた交流の促進	

人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり

## 後期計画策定に向け想定される論点

- 成長・発達に応じた自尊感情・自己肯定感等を育むには P 1
- 自他の生命や存在を大切に思う気持ちと、自他を大切にする心情や行動、態度を育むには P 3
- 生涯にわたり健やかに生きるための健康教育、食育等を進めるには P 5
- 超スマート社会（society5.0）、グローバル化社会で活躍できる資質・能力を育むには P 7
- 切れ目のない支援により障がいのある子どもの自立と社会参加を促進するには P 9
- 「人生100年時代」を見通した生涯学習の在り方は P 11
- 新たな教育課題に対応していくための持続可能な学校運営・指導体制を確保していくには P 12
- 郷土への理解、愛着と誇り（郷土愛）に根ざし、地域に貢献する人財を育成するには P 13
- 学校と地域の連携・協働体制を一層強化していくには P 14
- ライフステージや目的に応じたスポーツの振興を図るには P 15